



神金公民館だより

第126号

2020年7月1日

館長 小沢 利一

主事 田邊 康仁

公民館利用再開

緊急事態措置が解除されたことで、市の担当と相談した上で条件付きながら公民館利用を再開することになりました。

再開にあたり、市内全公民館において新型コロナウイルスのクラスター（集団）の発生の防止を最重点に考え、様々な利用に関する条件（下枠内）を承諾していただいた上で利用していただくことになりました。

☐利用対象者について

甲州市民に限定する。

☐利用目的について

会議及びそれに準じた内容のものと、これまで神金公民館を拠点に活動してきたサークルや諸団体の利用とする。

☐利用人数について

[1階ホール]：25名 [2階和室]：10名

☐利用団体数

午前、午後、夜間の区分でいずれも1団体とする。

*同一時間帯に複数の団体が施設内に混在しないこととする。

☐利用時間について

最大2時間までとする。ただし、準備・片付けの時間は双方合わせて1時間以内とし、できるだけ最小人数で行う。

☐消毒の実施及びマスクの着用

利用者は入館時に手指の消毒を励行する。消毒液は、利用者が準備する。

マスク非着用者の施設利用はできない。

使用後は、机等の備品やドア把手などの消毒を行う。

☐換気設備の利用等

利用中は、入り口や窓を開放するとともに、換気扇を利用する。

*強風や降雨により窓の開放が十分にできない場合には1時間経過後に10分間の休息をとる。

☐ソーシャルディスタンスの確保

利用中は、1mの対人距離を確保し、体面が近距離になる会話や活動は控える。

☐体調のチェック

利用団体代表者の責任において、利用前に検温・体調確認を行い、報告書に記入し提出する。

*発熱や風邪症状、嘔吐、下痢等の症状がある場合には利用できない。

☐ゴミについて

利用中に排出したゴミについては、すべて持ち帰る。

公民館利用にあたって

- ◆利用前に、利用条件のチェックリストを確認していただき、同意書に利用団体名等を記入し提出をお願いします。

同 意 書	
神金公民館の利用について確認し、利用条件を遵守して利用することに同意します。	
令和 年 月 日	
利用団体名 _____	
代表者名 _____	
代表者住所 甲州市 _____	
連絡先 _____	

- ◆利用時には、利用者体調報告書に全利用者の氏名と検温・体調チェックの結果を記入していただき、提出をお願いします。

新型コロナウイルス感染症対策に基づく利用者体調報告書

◇利用時間2時間前以内の体温を記入してください。

利用日時	利用施設	利用団体名	代表者名・住所
月 日 : ~ :			氏名: 住所:

No	利用者氏名	体温	体調（症状があれば○）			その他
			咳	嘔吐	下痢	
1		°C				
2		°C				
3		°C				
4		°C				
5		°C				
6		°C				
7		°C				
8		°C				
9		°C				
10		°C				

- ◆市生涯学習課公民館担当より、「同意書」「体調報告書」の提出を指導されましたのでご協力をお願いいたします。

公民館活動がスタート

5月29日、「令和2年度第1回神金公民館運営委員会」が開催され、今年度の神金公民館の活動について話し合いました。

まず、運営委員会の委員長に飯嶋松彦さん、副委員長に中村政一さんを選出しました。

そして、今年度の事業計画や予算案が決定され、今年度の公民館活動がスタートしました。

同時に、新型コロナウイルス感染症対策についても検討し、市公民館担当の指導を基本にした取り組みを実施していくことになりました。

今年度の公民館運営委員は、次の方々に委嘱いたしました。（敬称略）

氏 名	役 職	氏 名	役 職
中村 雅彦	下切区 区長	文珠川 功	上切下区 区長
広瀬 兼昭	上切上区 区長	矢崎 正郎	上小田原区 区長
飯嶋 松彦	下小田原区 区長	矢崎 文雄	裂石区 区長
田辺 孝雄	一ノ瀬高橋区 区長	小野 公秀	神金財産区 管理会 会長
竹内 茂雄	神金地区老人クラブ 連合会 会長	中村 政一	社協神金支部長
岩波 操	J A フルーツ山梨 理事	小嶋 紀男	スポーツ協会神金 支部長
古屋 宏記	神金小学校 校長	前田多恵子	食生活改善推進員 神金地区 理事
丸田 和子	利用者団体代表	広瀬ひとみ	利用者団体代表
中村今朝継	利用者団体代表		

◆猛暑が予想されていますので、新型コロナウイルス感染症対策とともに、熱中症の予防にも心がけていきましょう。



今年度事業計画

5月29日(金)	第1回運営委員会
7月10日(金)	第2回運営委員会(納涼祭実行委員会)
8月22日(土)	納涼祭(納涼祭実行委員会主催)
11月1日(日)	J A神金農協祭り(作品展示)
11月 日()	神金シンポジウム(郷土研究会共催)
12月12日(土)	年末清掃・第3回運営委員会
1月11日(月)	新春カルタ・餅つき大会
2月20日(土)	生涯学習推進大会・童謡フェスティバル
3月 日()	館外研修(郷土研究会共催・庁用バス利用)
3月 日()	第4回運営委員会

◎童謡フェスティバル練習会 1月～2月

◎公民館だよりの発行(毎月17日頃までに原稿提出)

※新型コロナウイルス感染症対策のため、様々な事業の実施については、延期もしくは中止となります。

今年度予算計画

□収入の部

項目	金額	備考
前年度繰越金	52,179	
萩原山財産区助成金	30,000	納涼祭補助金
神金財産区助成金	30,000	納涼祭補助金として申請
神金財産区助成金	35,000	公民館運営補助金として申請
花一杯のまちづくり事業補助金	20,000	生涯学習公民館担当に申請
市民協議会補助金	36,000	生涯学習社会教育担当に申請
利子	1	
合計	203,180	

□支出の部

項目	金額	備考
事業費	納涼祭負担金	96,000 納涼祭実行委員会事業
	童謡フェスティバル講師 伴奏者謝金	32,000 公民館主催事業
	童謡フェスティバル練習会	5,000 公民館主催事業
	館外研修補助	5,000 公民館主催事業
	塩北中合唱発表会	10,000 公民館主催事業
環境整備費	花一杯事業	22,000
	除草剤・塩カリ	1,500
	駐車場草刈り燃料	1,500
	清掃用具	2,000
会議費	運営委員会	5,000
事務費	各種用紙	2,000
	プリンター用インク	8,000
通信費	切手・はがき等	1,000
消耗品費	ゴミ袋等	2,000
交際費	祝儀代	10,000
予備費		180
合計	203,180	